

第3回豊後大野市地域公共交通会議 及び 第3回豊後大野市地域公共交通活性化協議会 議事要旨

日時：平成26年1月30日（木）午後14時00分～
場所：三重介護予防拠点施設ひなたぼっこ



I. 開会

事務局：皆さま、お忙しい中、本日の会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。
ございます。

ただ今より、平成25年度「第3回目豊後大野市地域公共交通会議」と「第3
回豊後大野市地域公共交通活性化協議会」を始めさせていただきます。

本日は最後まで宜しくお願いいたします。

それでは続きまして、副会長より挨拶を申し上げます。

II. 副会長あいさつ

副会長：副会長の甲斐でございます。

さて、豊後大野市はジオパークに認定されました。公共交通についても、今後
いい方向にもっていけるように、みなさんのご協力をお願いいたします。

今日は現在の利用状況や、その結果に基づいたコミュニティバスの運行見直し
についてなど、事務局より説明があります。最後まで宜しくお願いします。

事務局：それでは報告事項に移りたいと思います。

Ⅲ. 報告事項

(1) コミュニティバス、あいのりタクシーの運行状況等について

事務局：資料説明（省略）

副会長：それでは、今の説明につきまして、ご意見ご質問ありましたらお願いします。

後藤委員：先ほどの説明で、コミバスとあいのりの1人当たりのコストが示されていましたが、あいのりの単位はどのようになっていますか。

事務局：利用者1人あたりの、片道の1乗車あたりの平均コストとなっています。

衛藤委員：総コストを総利用回数で割った値ということでよろしいですか。

事務局：はい、そのとおりです。

江藤委員：タクシー事業者への質問なのですが、あいのりタクシーをやっていてどうでしょうか。忙しくて対応が難しいとか、タクシー事業への影響がどうか、などについてです。

神品委員：確実に忙しくはなっています。あいのりタクシーはもろ刃の剣と言いますか、タクシー客を奪われているという側面もありますが、一方で、あいのりに乗られた方が、その後、通常のタクシーを利用されるということもあります。運転手は、あいのりでもタクシーでも、利用が増えていることには喜んでいます。現在、3社の持ち回りで運行していますが、車両手配でも、3社で調整するなどして、特に問題はありません。

Ⅳ. 議題

(1) 議案1 第2次 豊後大野市地域公共交通総合連携計画について

事務局：資料説明（省略）

副会長：それでは、今の説明につきまして、ご意見ご質問ありましたらお願いします。

江藤委員：確認ですが、パブコメにかけるのは、前回の連携計画の達成状況のA3版の4枚ものと、報告書になっている60頁強の素案の2つですか。

事務局：路線別とバス停別の利用状況も追加します。

江藤委員：報告書の方はなかなか見るのが大変ですので、A3版の方をみなさん見られると思うのですが、その中で、②の運行ルートの設定のところ、4段落目のバス停の廃止や集落への延伸などは、三重などでも実施すると報告書では書かれていますが、ここでのエリアの表記は大丈夫ですか。

事務局：ご指摘の通り、記載ミスがいくつかありますので、確認の上、修正対応します。

副会長：他にございませんか。無いようでしたら議案1に賛同いただける方は拍手により承認願います。

一 同：承認

(2) 議案2 豊後大野市あいのりタクシーの運行について

事務局：資料説明（省略）

副会長：それでは、今の説明につきまして、ご意見ご質問ありましたらお願いします。

衛藤委員：あいのりタクシーのエリア図ですが、運行ルートが引かれています、山中とか代とかルートからかなり離れていますが、この集落の自宅まで行くのですか。

事務局：ルート上だけでなく、自宅まで運行します。

辻氏（中菌委員代理）：今回の変更は4月1日から開始だと思いますが、JRなどのダイヤ改正には対応するのですか。

事務局：先日、JRから改正ダイヤを入手して確認は済んでおります。1～2分の変更でしたので、現在の運行案で乗継ぎの対応は可能です。

副会長：他にございませんか。無いようでしたら議案2に賛同いただける方は拍手により承認願います。

一同：承認

(3) 議案3 豊後大野市コミュニティバスの運行内容の変更について

事務局：資料説明（省略）

副会長：それでは、今の説明につきまして、ご意見ご質問ありましたらお願いします。

辻氏（中菌委員代理）：清川の市民病院線ですが、路線バスとの競合区間になると聞いていますが、今の状況はどうでしょうか。

事務局：あいのりタクシーから連結させる運行のみで、スタートを清川駅として、路線バスが運行していないルート・時間帯でコミバスを運行させる計画となっています。料金については、路線バス260円に対し、コミバス200円の設定としています。

中山委員：清川・市民病院線については、事前に市から相談がありました。現在、大野竹田バスも朝と夕の2往復だけしか運行していないので、その空いた時間での運行により、市全体で見ると利便性向上につながると思います。現在、ほとんどの路線は赤字の状況ですが、市の計画を最優先にして、今後、雇用状況や労働条件、車両数の調整などの条件面も考慮しながら、路線の検討を進めていきたいと思えます。

辻氏（中菌委員代理）：路線全般についての警察との協議は、どのようになっていますでしょうか。

事務局：これからご相談したいと思います。フリー乗降については、交通安全面で問題があり、三重中心部などやめるように指導しており、今後も継続して指導・依頼する予定です。

副会長：他にございませんか。無いようでしたら議案3に賛同いただける方は拍手によ

り承認願います。

一 同：承認

(4) 議案4 豊後大野市バス停コンテストについて

事務局：資料説明（省略）

副会長：それでは、今の説明につきまして、ご意見ご質問ありましたらお願いします。

九電のロータリーは、2年連続の表彰になるということですが、いかがでしょうか。

後藤委員：フレインとロータリーと、両方の表彰でもいいのではないのでしょうか。

衛藤委員：フレインのバス停ですが、何度か当て逃げされたということですが、屋根が市道の前にはみだしてないか、歩道上の高さが必要最低限守られているかなど、建築限界の確認をしてから、受賞の手続きを進めていただきたい。

副会長：調査して、合法であれば、受賞ということにしたいと思います。

それから、大野支所の待機所ですが、バスのUターンや休憩場として有効活用されているようなので、こういったところも受賞候補として検討していただきたい。

坂本委員：事業者の受賞も大事ですが、地区・集落の表彰も、もっとやっていただきたい。

小さい所にも目を向けて、何かバス停に関する活動などしているところがあれば、是非、表彰してほしいと思います。

それから、これは建設課さんの案件になるかもしれませんが、道路改良や拡幅などをしたところのバス停の整備なども検討いただきたいと思います。

副会長：他にございませんか。無いようでしたら議案4に賛同いただける方は拍手により承認願います。

一 同：承認

V. その他

副会長：その他何かご意見などございますか。

後藤委員：高齢者の事故についてですが、ヒヤリ・ハットといったことでもいいのですが、車内での事故、タクシー乗り降り時の事故など、運転事故はありますか。

事務局：コミバスの事故報告は特にありません。

ただ、高齢者の行動習性として、前へ行きたがるというのがあり、前方の椅子が埋まっていて、後方に着席した場合、前方の椅子が空くと、バスが動いている最中でも前方に移動することがあるようですので、バスが止まってから車内移動してほしい、ということを乗務員もある程度お願いしていますが、強制的には禁止できていないのが実状のようですので、転倒すると間違いなく骨折に

つながるので、引き続き高齢者への注意喚起を、機会あるごとに行っていきたいと思います。

中山委員：大野竹田バスでは、車内事故については、この4年間特に報告されていません。全国的には増えていると聞きますが、大野竹田バスでは、高齢者の方もほとんど確実に着席できるということもあるので、問題ないと思います。

神品委員：タクシーについては、山間部の狭い所まで入ってほしい、ということもあり、その際の対向車との接触事故は1件報告されています。しかし、その他の事故は特に報告されていません。

副会長：その他何かご意見ございますか。無いようでしたら事務局へ進行をお渡しいたします。

事務局：次回の協議会は、3月末を予定しております。バス停コンテストの表彰式を行い、その後、連携計画の変更案の最終承認などを議題予定としています。

VI. 閉会あいさつ

事務局：以上を持ちまして本日の会議を終了させていただきます。ありがとうございました。

以上

委員出欠名簿

(敬称略、順不同)

	氏名	所属等	出欠	代理出席者	
				職名	氏名
委員	甲斐 智	住民代表 豊後大野市自治会連合会 会長	○		
委員	坂本 栄喜	豊後大野市コミュニティバス関係者 豊後大野市コミュニティバス運営協議会長	○		
委員	廣瀬 高博	行政機関(県) 大分県豊肥振興局地域振興部長	代	主査	澁 貴美子
委員	廣瀬 啓二郎	行政機関(県) 大分県豊後大野土木事務所長	代	課長	後藤 昭彦
委員	柳澤 和直	行政機関(警察) 大分県豊後大野警察署交通課長	○		
委員	脇 紀昭	一般旅客自動車運送事業者(組織する団体(バス)) 社団法人 大分県バス協会 専務理事	○		
委員	中山 勝宏	一般旅客自動車運送事業者(バス) 大野竹田バス株式会社取締役社長	○		
委員	神品 雄一	一般旅客自動車運送事業者(タクシー)、組織する団体(タクシー)、乗務員 有限会社三重タクシー代表取締役	○		
委員	野尻 卓生	運転手が組織する団体 大野竹田バス株式会社	○		
委員	渡辺 信夫	鉄道事業者 九州旅客鉄道株式会社大分支社総務企画課運輸担当課長	欠		
委員	芦刈 憲司	地元経済団体 豊後大野市商工会 会長	欠		
委員	佐保 正幸	行政機関(市) 豊後大野市教育委員会教育総務課長	○		
委員	後藤 和吉	行政機関(市) 豊後大野市高齢者福祉課	○		
委員	三代 秀雄	行政機関(市) 豊後大野市社会福祉課	○		
委員	衛藤 一郎	行政機関(市) 豊後大野市建設課長	○		
委員	藤元 篤夫	行政機関(市) 豊後大野市まちづくり推進課長	○		
委員	大井 尚司	大分大学経済学部経営システム学科 准教授	欠		
委員	江藤 裕一	九州運輸局大分運輸支局首席運輸企画専門官	○		
委員	中菌 裕蔵	九州運輸局大分運輸支局首席運輸企画専門官	代	運輸企画専門官	辻 美貴善
事務局	足立 建士	豊後大野市まちづくり推進課地域振興係長			
事務局	古庄 英之	豊後大野市まちづくり推進課地域振興係			